



2024/5

Kirigaya★Times

キリガヤ★タイムス

contents

- Column : かながわの木を使って家をつくりませんか
Tweets : スタッフのつぶやき
Progress : 家づくり進捗
Event : 施工中(構造)見学会



株式会社キリガヤ

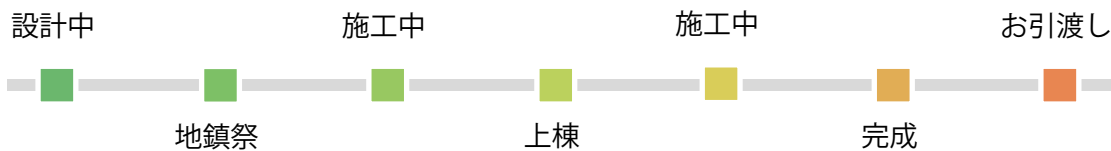
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-2-35
☎ 046-873-0066 H P <http://kirigaya.jp/>

【配信停止のご連絡方法】

お電話、HPの「お問い合わせ」の下部の「配信停止フォーム」よりご連絡ください。
右のQRコードからでもご連絡いただけます。
<http://kirigaya.jp/stopmail/>



Progress 家づくり進捗



完 成

SE構法・長期優良
港南区 I様邸



I様邸は完成見学会を開催させていただきました。I様、ご協力くださりありがとうございます。木の心地よさを感じる素敵なお宅、多くの方の参考になったと思います。

施 工 中

WB工法(在来工法)
横須賀市 F様邸



F様邸は引き続き基礎工事を行っています。今月には上棟を行い、施工中(構造)見学会を下旬に開催させていただく予定です。是非見学会にご参加ください。

設 計 中

SE構法
箱根町 F様施設



F様施設は施工の準備中です。図面は更にブラッシュアップされました。今月中旬に地鎮祭を行わせていただき、下旬には基礎工事に入ります。

施 工 中

在来工法
葉山町 M様邸



M様邸は木工事が進んでいます。整然と組まれた柱や梁が美しいですね。壁や天井ができると見えなくなってしまう部分でもしっかりと作り込んでいます。

施 工 中

金物工法・個人施設
逗子市 Z様施設



Z様施設は基礎工事を行っています。基礎は見た目が地味ながら建物を支える重要な部位です。チェックを重ねて丁寧に施工を行っています。

設 計 中

SE構法・長期優良
横須賀市 H様邸



H様邸は確認申請を行っています。6月に着工予定です。現在は造作家具や色の最終調整です。素敵なお宅にできるように細部までこだわって微調整をしています。

ピックアップ イベント情報

施工中(構造)見学会

完工後には見えなくなってしまう裏側を見学しよう！

5月26日(日)
10:00～16:00 5組様限定

※完全予約制です

神奈川県産材のヒノキを使った心地いい木の家の施工中(構造)見学会を開催します。完成した際には隠れてしまうような細部まで見学をいただく絶好の機会です。

今回は特に梁や柱など構造材を見ることができる見学会となっています。6月末には、WB工法の断熱などをご覧いただける「施工中(断熱)見学会」を開催予定です。工事の進捗を追いながら家のできるまでをご覧いただけるチャンスです。是非ご参加ください。



※写真はイメージです

お申込み : ☎046-870-1500 担当 : 川添



イベント情報

キリガヤの木の家、よりすぐり3邸紹介

予約受付中！！

※完全予約制です



以前のよりすぐり5邸から、さらにさらに厳選。まだホームページへ掲載されていないお宅を含む珠玉の3邸が選出されました。キリガヤが目指している家づくり、キリガヤで叶えられる家づくりを分かりやすくご紹介いたします。(所要時間 60分予定)

お申込み : ☎046-870-1500 担当 : 川添

イベント紹介ページ ▶▶▶
<https://kirigaya.jp/event/>



※イベント内容は場合により変更になる場合がございます
今後HPなどに掲載されます詳細情報をご確認ください

かながわの木を使って 家をつくりませんか！！

＜地元で育った木を地元で使う家づくり＞

「地産地消」という表現。家や人に、さらには地球にも優しい……。と何となくイメージできますが、では家を建てる人にとって具体的にどんなメリットがあるのでしょうか。

＜地産地消のメリット：SDGs＞

まずは昨今の潮流であるSDGsの視点でのメリット。

地元の木を利用することで木を運搬する時に発生するエネルギー（二酸化炭素）を削減し、地域の森林を豊かにし、森林破壊や土砂崩れなどを防止する災害対策。さらには私たちの日々の生活を支える水道水に使われる水源の涵養にも寄与しています。こうした持続可能な社会をつくる点において、地元の木材を使う家づくりが貢献できることが施主にとってのメリットのひとつといえるのではないでしょうか。

＜地産地消のメリット：建築費＞

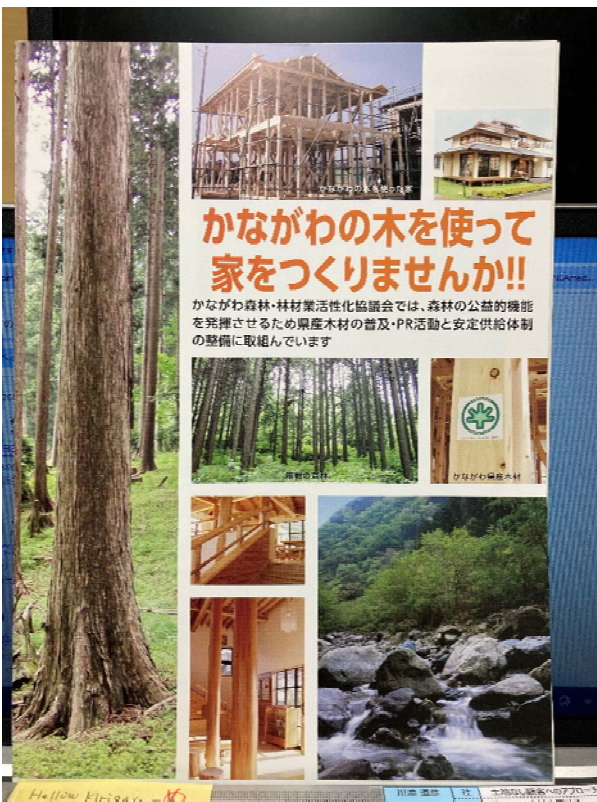
一方では建築費用を軽減できるメリットも期待できます。

まずは、神奈川県産の木材を使った家づくりには「補助金を利用することができる」という点です。昨年令和5年度に実施された「神奈川県まちのもり創出事業補助金」が、本年度令和6年度も実施される見込みです。県内で県産木材を使用した木造一戸建て住宅に上限50万円が見込まれます。住宅資材の高騰が続く中で大変お得な情報ですね。

さらにはフラット35の金利優遇のひとつ、「地域連携型」を利用することができますし、その他の金融機関でも金利引き下げの制度が利用できます。本年度の募集は7月初旬にスタートの予定です。（事業の予算は申請先着順です。予算が無くなり次第終了となります）今後の家づくりの計画に補助金を見込んでみてはいかがでしょうか。詳しい内容は情報が開示され次第、あらためて皆様にお知らせいたします。

昨今の円安による輸入原料の高騰が建築コストに与えるインパクトは相当なものがありますが、国産材を使うことで円安デメリットの回避にも役立ちます。

これまで材木店としても地域の山林と関わってきたキリガヤですから、神奈川県産の森をまもる活動や地域の活性化にも役立つひとつとして、県産木材の利用をおススメしていきたいと思います。



神奈川県まちのもり創出事業補助金の内容	
補助先	県産木材を3㎡以上使用した木造施設等を整備する建築主（建築請負事業者による代理申請も可）
補助内容	県内の木造施設の固定する炭素等への助成
補助額	定額 炭素排出抑制効果 延床面積㎡あたり 2,000 円（木質化の場合は計上しない） 炭素固定効果 木材使用量㎡あたり 4,000 円（県産木材の場合 8,000 円）
上限	木造施設の建築（一戸建住宅以外） 10,000 千円 木造施設の建築（一戸建住宅） 500 千円 施設の木質化（一戸建て住宅を除く） 2,000 千円
計算例	延床面積 90 ㎡、木材使用量 17 ㎡、うち県産木材 13 ㎡の一戸建住宅の場合 (2,000 円×90 ㎡) + (4,000 円×4 ㎡) + (8,000 円×13 ㎡) = 300,000 円



営業：川添

Tweet スタッフのつぶやき

キリガヤ新築チームコーナー



～ 今回の話題 ～

「5月といえば」

5月は何を思い浮かべますか？

5月と言えばコレ！というものをスタッフに聞いてみました。



毎年5月のGW前後に恒例の同窓会を開催しています。学生時代の仲間数人が集まり、一泊でゴルフと会食を楽しむひと時です。毎年同じメンバーで、ゴルフのスコアも話す内容も代り映えしませんが、年一の楽しみとなっております。



営業：川添

我が家では、5月は私と娘が誕生日なのです。わずか2日違いなので、ケーキを2度食べることができるはずですが……（実際は2日しか空かないので1度しか食べられませんが……）



去年は、娘が鎌倉レ・ザンジュのケーキを買ってきてくれました！（初めて食べたのですが、とても美味しいです！！）



設計：市原

5月といえばですが 私は子供の日で五月人形と鯉のぼりを立ててのお祝いですね。幼いころ父が鯉のぼり用の柱を準備していたのを思い出します。田舎ではよくある屋根より高い鯉のぼりを見る風景なのですが、最近では大きな鯉のぼりを見るのがなくなっただけで少し残念です。



工務：伊藤

5月といえばやはりゴールデンウィークです。リフレッシュする絶好のチャンスであり、計画的に休暇を楽しむことで、仕事復帰後の生産性も向上します。より満足感を得るため



に、十分な休息をとることがとても大切だと感じます。



工務：篠崎

5月のゴールデンウィークなると一般公開される鎌倉市長谷にある吉屋信子記念館の見学を楽しみにしています。この建物は建築家の吉田五十八（よしだいそや）によって設計され増改築した建物です。築60年程らしいですが状態が良さに感心します。細かな設計がとても勉強になります。天井が個性的ですね。



設計：行枝

「5月と言えば……」スキーシーズンが終わって、今度はゴルフシーズンの幕開け！という感じでしょか。綺麗な新緑を見ながら、ふわふわしたコースを歩いて、風も気持ちよく、ゴルフに最高の季節。ただ、まだまだ初心者域を出ない私には、なかなか季節を楽しむ余裕がないのですが……季節を感じながら、ゴルフを楽しむ為に、練習あるのみです！（笑）



コーディネーター：中谷

5月と言えば最近「母の日」を思い起こします。毎年プレゼントを用意するのですが、これがとても難しいです。去年はこれをあげたし、一昨年はこれをあげたし、と選択肢が徐々になくなっていくんですね。今年はどうしたものか、サプライズを考えるのは楽しいですが難しいですね。



編集：山岡